

平成30年8月20日

Press Release

富山市
福祉保健部 保健所保健予防課
結核・感染症係
電話 428-1152 (直通)

腸管出血性大腸菌（O157）^{オー}感染症患者の発生について

このことについて、次のとおりお知らせします。

記

1 患者の発生状況

- (1) 患者 市内在住の女性（30歳代）
- (2) 経緯 8月 3日（金）都内ホテルの朝食buffetを利用した。
5日（日）腹痛・下痢が出現し、2日程度で軽快した。
以降、軟便が持続していた。
16日（木）都内ホテル利用による食中毒関連の検便を実施。
18日（土）腸管出血性大腸菌O157（VT1VT2）感染症と診断された。
- (3) 症状等 本日、医療機関受診。

2 患者及び感染源調査

- (1) 患者の喫食状況調査及び行動調査を実施
- (2) 患者の健康状況調査を実施

3 対応

- (1) 患者及び接触者に対し衛生教育を実施
- (2) 患者自宅等の消毒を指示

4 腸管出血性大腸菌感染症の発生状況【参考】

別紙のとおり

予防対策について

- 食べ物は十分加熱しましょう
特に食肉については、生食を避け、中心部まで十分加熱するようにしましょう
- 手洗いと消毒を徹底しましょう（調理の際、食事の際、トイレの後など）
- 下痢等の症状がある場合は、速やかに医師の診察を受けましょう

【参考】

腸管出血性大腸菌感染症の発生状況（患者数）

	平成 30 年	平成 29 年 同時期延べ数	平成 29 年 総数
	県内 (うち市内)	県内 (うち市内)	県内 (うち市内)
○157	8 (本事例を含む) (3) (本事例を含む)	11 (8)	15 (9)
○26	9 (4)	8 (1)	11 (1)
○111	2 (2)	0 (0)	0 (0)
○91	0 (0)	3 (0)	3 (0)
○146	0 (0)	1 (1)	1 (1)
○128	2 (0)	0 (0)	0 (0)
○222	0 (0)	0 (0)	2 (0)
○118	1 (1)	0 (0)	0 (0)
腸管出血性 大腸菌感染症 計	22 (10)	23 (10)	32 (11)